

# 風水害(水害、土砂災害)の起こり方と備え

風水害とは、台風や集中豪雨、停滞前線によって起こる暴風や洪水など、大雨による災害の事です。北広島町は山に囲まれ、いくつもの川が流れており、風水害が起こりやすい場所です。風水害についての正しい知識や対処方法、避難方法を知って身を守りましょう。

## 水害 内水氾濫と外水氾濫

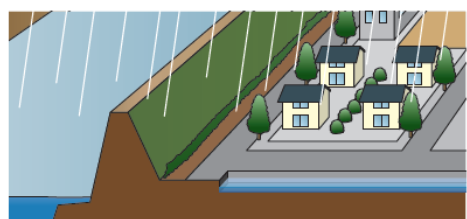
洪水には、降った雨が水路や側溝などで排水しきれなくなるにより起こる氾濫(内水氾濫)と、川の堤防が壊れたり、水が溢れたりして発生する氾濫(外水氾濫)があります。まずは、洪水の発生するしくみを理解して、避難所等まで安全に避難できるよう経路を確認しておきましょう。

### 通常

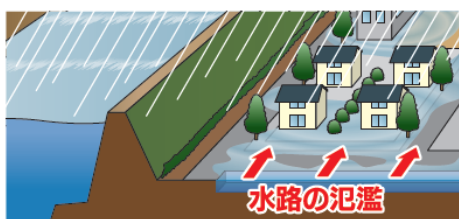
### 内水氾濫の発生

### 外水氾濫の発生

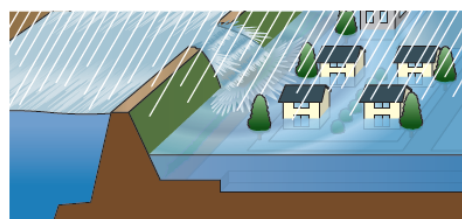
※その場で雨が降っていないくても、川の上流で降った大雨により、下流で氾濫が発生することがあります。



通常、降った雨は水路や側溝などを通じて河川へ排水されています。



大雨が降り、排水能力が雨量に追いつかなかった場合に、内水氾濫が起こり始めます。



さらに雨が激しく降ると、外水氾濫(洪水)の危険性が高まります。

## 土砂災害 土砂災害の種類と前兆現象

台風や地震が起きたときには、地盤がゆるみ、がけ崩れや土石流、地すべりといった土砂災害を引き起こす可能性があります。下記のような前兆現象を確認したら速やかに避難するとともに、北広島町役場へご連絡ください。

### がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)

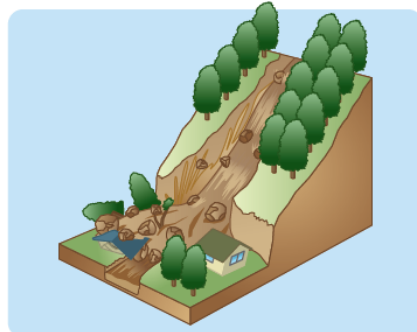
地中にしみ込んだ水分により、急な斜面が突然崩れ落ちる現象です。突然起きるため、家の付近で起きると逃げ遅れる人も多く、死者の割合も高くなります。



- がけに割れ目が見える。
- がけから小石がバラバラと落ちる。
- 斜面がはらみだす。
- 表面流が生じる。
- がけから水が噴き出す。
- 湧水が濁りだす。
- 樹木が傾く。
- 樹木の根が切れる音がする。
- 樹木の揺れる音がする。
- 地鳴りがする。

### 土石流

大雨や集中豪雨などによって、山や川の石と砂が水と一体となって一気に下流へ押し流される現象です。崩壊土砂により河川をせき止める場合があります。



- 渓流付近の斜面が崩れだす。
- 落石が生じる。
- 川の水が異常に濁る。
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。
- 土砂の流出。
- 濁水に流木が混じりだす。
- 地鳴りがする。
- 山鳴りがする。
- 転石のぶつかり合う音がする。
- 腐った土のにおいがする。

### 地すべり

大雨や長雨等により雨水が地面にしみこみ、地面が広い範囲にわたりゆっくりと動きだす現象です。ゆっくり動き出すため避難が遅れる場合があります。



- 地面にひび割れができる。
- 地面の一部が落ち込んだり盛り上がりたりする。
- 沢や井戸の水が濁る。
- 斜面から水が噴き出す。
- 池や沼の水かさ急減する。
- 樹木が傾く。
- 樹木の根が切れる音がする。

これらは一般的な前兆です。すべての場所において必ず起きるというものではありません。